公募案内(環境・社会理工学院 融合理工学系 助教)

所属	環境・社会理工学院
職名	助教
人数	1名
専門分野	エネルギー科学、情報科学、材料・プロセス工学、電気化学、エネルギーシ
	ステム論
	・融合理工学に関連する分野、特に都市に関わるスマートエネルギーやインフ
	オマティクスを基に新たな循環型エネルギーシステムの創成を担う研究分野
	・融合理工学系エネルギー・情報コースにおける教育、研究、運営業務
職務内容	・上記専門分野に関する学士課程の授業(日本語), および大学院課程の授業(英
	語)の補佐を行える能力を有すること
	・研究室における学士課程学生、大学院課程学生(修士及び博士)の研究指導補
	佐(日本語および英語)を行う能力を有すること
	・上記関連分野について博士の学位を取得しているか、着任までに取得見込み
	の方。
	・上記専門分野の教育と研究に意欲があり、特色のある研究プロジェクトを推
。 応募資格	進できる能力を有すること.
心夯貝怕	・本学の国際化戦略に貢献できる能力を有すること.
	・融合理工学系の学士課程及び融合理工学系のエネルギー・情報コースの修
	士・博士の各課程における講義・実験・演習の補助を日本語及び英語でできる
	こと。
勤務地	大岡山キャンパス (最寄り駅:大岡山)
勤務時間等	専門業務型裁量労働制(みなし勤務時間:1日7時間45分,週38時間45分)
任期	任期有り:5年以内(再任1回:5年以内)
試用期間	6ヶ月
	年俸制※を適用する。
	※「退職手当一括支給型年俸制」
	(本学退職手当一括支給型年俸制職員賃金規則による。)
	年俸額は現行規則に基づき、採用初年度は標準の値を参考に、次年度以降は
	評価次第となります。なお,退職手当は,退職時に別途支給されます。
給与	
	●参考年俸額 (規則上の金額例示であり、実績額ではありません)
	<助教(博士修了後すぐ採用)>
	標準:500 万円
	最低:480万円] 評価により
	最高:560万円 _ 変動します

社会保険等	厚生年金,共済(短期),雇用保険,労災保険
雇用主	国立大学法人東京科学大学理事長
着任予定	令和7年4月1日以降,できるだけ早い時期
応募締切	令和6年12月15日(日曜日)必着
	書類審査ならびに面接審査
選考方法	書類選考の後,面接,セミナー等をお願いする場合があります.
	対面で実施する面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします.
	1. 履歴書(指定様式) (高卒以上の学歴,職歴,賞罰・処分歴等,電子メー
	ルアドレスなど)
	2. 業績調書:①学術論文(査読有),②口頭発表論文(国際会議発表論文を
	含む), ③総説・解説, ④著書、⑥基調講演や招待講演、⑦受賞等に分類し、
	学術論文と国際会議論文の被引用数(Citation)とそれらをまとめたh指数(h-
	Index) を,使用したデータベース名*とともに付記(*:Google Scholar
	Citations, Scopus, Web of Science または Inspire)
	3. 主要原著論文別刷り3 編以内(コピー可)
応募書類	4. 競争的研究資金及び外部研究資金の獲得実績(科学研究費補助金,受託研
	究費、その他の競争的資金に分類した上で、名称、課題名、研究期間、総額、
	代表・分担の区別、分担額(研究代表者でない場合は明記))
	5. 研究に関する実績ならびに着任後の研究構想(書式任意, A4用紙2ペー
	ジ程度)
	6. 教育に関する実績および着任後の抱負(書式任意, A 4 用紙 2 ページ程度)
	7. 社会活動(学会活動における役職を含む)に関する実績
	8. 参考意見を伺える方(2名)の氏名,所属, および連絡先
	9. サマリーシート(指定様式:JREC-IN Portal に掲載有)
	JREC-IN Portal Web 応募
書類提出方法	提出書類は上記1~8の PDF ファイルおよび9の Excel ファイルを Zip ファイルにま
自然成四万万	とめ,以下の JREC-IN ポータルサイトよりアップロードして下さい。 書面, Email 等で
	の受け付けはしておりません。
	所属:環境・社会理工学院 融合理工学系 教授 大友順一郎
	連絡先 E-mail: otomo[at]tse.ens.titech.ac.jp
問合せ先	([at]を@に置き変えてください)
	※ 問い合わせの際は、必ず件名を「【R6-59】環境・社会理工学院教員公募」とし
	て、電子メールでお問い合わせください。
	(1) 応募書類等の返却はしません。応募書類に含まれる個人情報は国立大学法
	人東京科学大学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切
その他	使用しません。
	(2) 東京科学大学では、多彩な人材を確保し、大学力・組織力を高めるため、
	全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。

	(3) 敷地内禁煙 (ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置)
	(4)外為法に基づく特定類型該当性の確認あり(5)その他公募に関する事項は
	下記ページをご参照ください。
	https://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php